

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	1251.50	2021/5/10
High	1277.30	2021/5/10
Low	1201.00	2021/5/13
Close	1227.50	2021/5/14

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4382.00	2021/5/10
High	4467.00	2021/5/10
Low	4229.00	2021/5/10
Close	4314.00	2021/5/14

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2927.00	2021/5/10
High	3001.00	2021/5/11
Low	2807.00	2021/5/13
Close	2895.00	2021/5/14

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	10210.00	2021/5/10
High	10485.00	2021/5/11
Low	9886.00	2021/5/13
Close	10116.00	2021/5/14



ニュースエクスプレス

BASF、世界規模でPGM 精錬設備を拡充し循環型経済を促進

BASFは米国カリフォルニア州南部のセニカにある PGM 精錬施設の拡張計画を発表した。数千万ドル規模の投資を行い、自動車浄化触媒装置などから貴金属をリサイクルして精錬する能力を増強する。リサイクルされた金属の二酸化炭素排出量は鉱山から採掘される金属よりも最大90%も低く、浄化触媒装置から貴金属を取り出してリサイクルすることでBASFは循環型経済を支えることになる。

「この投資は、使用済浄化触媒装置のリサイクル市場におけるリーダーとしての我々の位置を強化するものだ。」とBASF Precious Metals Refining, Chemicals & Battery Recyclingのバイス・プレジデントTim Ingleが語る。

「循環型経済を可能にし、我々の顧客と、同時に我々自身の持続可能なビジネス目標を支えていくことを誇りに思う。」

セニカにあるBASFの施設は貴金属触媒と薬剤を生産し、除草剤、プラスチック、製薬、自動車浄化触媒装置、香水、肥料など幅広い製品を製造する顧客に提供している。

<https://www.basf.com/global/en/media/news-releases/2021/05/p-21-210.html>

持続可能な方法で生産された金属に注目する投資家- 調査で明らかに

Global Palladium Fund (GPF) はESG 投資に重点を置いた、現物を原資とする4つのコモディティー上場投資信託を上場し、欧州で最低の手数料で扱う。

マーケティング、流通、投資家エンゲージメントを専門とするNTree International Ltdが流通と商品投入を取り仕切る。

「我々のリサーチによると、投資家は投資判断にESGを重視する傾向がますます強くなっている。」と、NTreeの創業者でチーフ・エグゼクティブ、Timothy Harvey。「だからこそマーケットで最も手数料が安い新しいメタル・コモディティー上場投資信託を始め、倫理的な基準に則って金属が採掘されるよう、責任を持ってマーケットを引っ張っていくつもりだ。」

<https://www.proactiveinvestors.co.uk/companies/news/948935/investors-expect-increased-focus-on-sustainably-sourced-metals--survey-948935.html>

金属価格の高騰、クリーンエネルギーへの転換に影響とIEAが警告

国際エネルギー機関(IEA)は、高止まりの金属価格が、電池、ソーラーパネルや風力タービンの金属供給に影響し、クリーンエネルギーへの転換の支障になるかもしれないと警告を発している。

「気候変動対策の目標達成への努力は主要金属の需要を大いに押し上げる。」とIEAのエグゼクティブ・ディレクター、Fatih Birolはファイナンシャルタイム誌で語った。「(クリーンエネルギーへの) 転換はコスト高で確実に影響を受けるだろう。」

リチウム、コバルトを含むコモディティー価格は今年に入り、クリーンエネルギー技術の需要の高まりと、環境に配慮した政府の景気刺激策で、高騰している。国際エネルギー機関によると世界の電気自動車の販売高は昨年から41%増加して約300万台となった。

「電気自動車、風力タービン、水素、ソーラーパネル、電池などを十分普及させるためには主要金属が適正な価格で手に入る 것이重要で、そうでなければ、気候変動対策の目標に近づくための大きな壁となるだろう。」

<https://www.ft.com/content/2f709342-3070-4b75-8924-3d9190f5c0c7>

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- 世界経済の回復により、2021年 第1 四半期のプラチナ需要は増加し、2021年は3年連続の不足が予想される。詳しくは「WPIC\_2021 Q1プラチナクォーターリポート プレスリリース」をご覧ください。  
[https://platinuminvestment.com/files/782345/WPIC\\_PR\\_PQ\\_Q1\\_2021\\_20210517\\_JA.pdf](https://platinuminvestment.com/files/782345/WPIC_PR_PQ_Q1_2021_20210517_JA.pdf)
- 現在、燃料電池自動車(FCEV)におけるプラチナ需要はトラック、バスなどの大型車や船舶が中心だが、普通乗用車の燃料電池車の開発も進められている。詳しくはプラチナ豆知識「燃料電池の普通乗用車」(2021年5月12日)をご覧ください。<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2021/05/12>



(@wpicjapan)

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。